

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら久米教室

保護者等数(児童数) 47 回収数 35 割合 74.4%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29件	3件	0件	3件	・いくつも部屋があり集団が苦手な娘の為に個別の部屋で対応して頂いている・室内活動のみではないので十分	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	29件	1件	0件	4件	・先生の配置が多い・職員数は十分・保護者会を欠席してしまっただけ先生方が詳しくわからない・必要な時にすぐに発達検査をやってくれ、大変助かった	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25件	1件	0件	9件	・お部屋は色で分けており子供達にもわかりやすい	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	28件	2件	0件	5件	・整理整頓がされていて運動のお部屋、個別で集中できるお部屋と分かれて過ごしやすい	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	32件	0件	0件	3件	・とても丁寧に計画書を作成して頂いている・親が気がないニーズや課題が良く分析されていていつも感心している	
	6 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	30件	1件	0件	4件	・子供の特性や興味、課題に合わせてよく考えられた支援計画を作成して頂いて子供も楽しみながら課題をクリアしている・親からの相談内容を反映し子供の問題点を洗い出した支援内容を作成頂き、信頼できるとともにとても参考になった	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	35件	0件	0件	0件	・子供が好きなキャラクターや物を使って計画に合った支援をして頂いている・できるようになったことがたくさんある	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	32件	1件	0件	2件	・工夫はされている・週によって活動のテーマを変えているので運動の週、音楽の週など子供が飽きずに取り組んでいる・遠足や作文の作り方プログラムなどの実施、テンプレの共有などできるとありがたい	より個別化したわかりやすい内容提供のために、教室独自の動画を作成し、ご利用者様だけの限定公開を取り入れている。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13件	4件	5件	8件	・幼稚園と併用している・ゼロではないが無いに等しい・定型成長の園児との交流する機会があると刺激になり良いと思う	外部の方との交流を望まない方も多くいらっしゃる、他園とのやり取りを慎重にしていることを周知していきたい。公園など公共の場所では自然に外部の子供たちと接する機会がある。
保護者 への 説明 等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35件	0件	0件	0件	・利用前に丁寧に説明して頂いた	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	34件	1件	0件	0件	・毎回時間をかけて丁寧に説明して頂けるので安心して預けられる	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	14件	6件	5件	7件	・勉強会を開いて欲しい・困り事への対応の仕方丁寧なアドバイスして頂いている・状況に応じて家でできることがあれば教えて頂きたい	個別面談の際に必要なと思われる書籍の紹介を行っている。また、毎月発行しているこぼん便りでは、家庭で取り入れられる方法や「お子様の？」に対する内容を記載している。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29件	5件	0件	0件	・常日頃からは難しい・課題の共通理解はできていない・連絡帳や送迎時に伝え合うことができている	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31件	4件	0件	0件	・定期的(半年に1度)に面談して頂けるので安心して預けられる	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	28件	1件	2件	4件	・直接保護者でつながれる会を開催して欲しい・オンラインで開催された・WEBでの参加を試みたが子供を見てくれる者が不在で参加できなかった	保護者同士の交流は要望が多いため、開催できるように方法を模索している。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	32件	2件	0件	1件	・電話で相談させてもらっている・メールなどでも気軽に相談できるし見学もいつでも可能なので、その際にも相談できる環境である	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32件	3件	0件	0件	・連絡帳などにより情報伝達できている	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	35件	0件	0件	0件	・メールや画像で毎月の様子をお届けしてくれるのでよくわかる・こぼんだよりを楽しみにしている	
非常時 等の 対応	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	35件	0件	0件	0件	・利用前に確認して同意書を取り、取り扱いについて十分に注意されている	
	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	30件	1件	1件	3件	・細かいマニュアルを作成しお知らせして頂いている。頻回に訓練が行われていて、紙芝居、イラスト、動画で説明してくれて子供も分かりやすい	
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	31件	0件	0件	4件	・こぼんはうすでの訓練のおかげで家での地震の時に素早くテーブルの下にもぐっていた	
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	35件	0件	0件	0件	・公園や制作を楽しみにしている・いつも元気に帰ってくる・幼稚園には行きたがらない子供も、こぼんはうすには行きたがり、楽しく通っている・当初から好きな分野の本がたくさん読めるのでとても楽しみにしていた。最近はお友達もできてとても楽しいとの事	
	23 事業所の支援に満足しているか	33件	2件	0件	0件	・本人の特性や苦手に対してしっかり配慮をして頂き、個々の対応をして頂いている・親の細かい要望にも対応して頂け子供もこぼんはうすのおかげで成長しているのでも感謝している・もう少し長い時間療育を受けられれば良いと思う・14時まで戻ってほしい	お時間延長は個別に対応している。こぼん便りなどで再度周知していきたい。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 3日 20日

事業所名 こぼんはうすさくら久米教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	25件			
	2 職員の配置数は適切であるか	25件		人が足りないときは、活動内容を変更して安全に過ごせるように職員間で協力している。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	25件			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	25件	4件	衛生面では徹底されている。教材のかたづけが間に合わないことがあるため、写真をとって分類わかしている。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	25件			企画ごとのPDCAに取り組んでいる。月に一回の月例会議で共有しているほか、各チームで振り返りを行い、課題の洗い出しや次回に向けての反省を行っている。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	25件			
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	25件			本部HPで公開している。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	23件	2件		本部のSVの方が定期的に訪問してくださり、アドバイスをいただいている。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	25件			教室内の勉強会のほか、各自が所属している学会や研修会などに参加している。その内容について共有し、療育に活かせるようにしている。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	25件			面談時のお聞き取りの他、教室内で発達検査、言語検査、学習の検査を行っている。毎日の療育活動でのランニングアセスメントとともに、客観材料となる検査も活用して分析と計画を行っている。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	25件			
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	25件			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	25件			計画に沿って行っている。毎日のお子様の変化について共有するのが難しいことがある。そのため、毎回支援後や支援前にフィードバックを行い、最適化できるようにしている。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	25件			毎月のプログラムについてチームで作成している。担当者は、3月に翌年1年間の担当を決めているため、担当者は見直しを持って立案、計画、準備ができる。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	25件			何度も繰り返したい活動もあるため、角度を変えて提供することに苦労している。アイデアが固定化しないように、日々情報を収集することも大切にしている。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	25件			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	23件	2件		日々の療育の準備や打ち合わせの時間が十分に確保できないことがある。支援が終わったらフィードバックを行い、情報共有を心がけている。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	25件			個別でのフィードバックや終礼で共有している。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	25件			支援経過記録は徹底している。個別支援計画書き換え時に検証材料になっている。
関係機関や保護者との連携	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	25件			6か月に一度をめぐりに全員に対して行っている。
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	25件			管理者・児発管が参加している。会議場所を提供することもある。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	25件			保育園、幼稚園、学校、療育センター、区役所、児相など、多くの他機関と連携して協力するように努力している。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等)を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等)を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	25件			移行時期や保護者様からのご要望があった時は、訪問し情報共有を行っている。他機関の先生方の教室訪問も受け入れている。
26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	25件			各小学校のコーディネーターの先生と連携を密にしている。	

携	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	25件		専門機関が開催する研修に、職員が参加している。研修の案内は、全職員に通知している。常勤非常勤の別なく参加している。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	23件	2件	保護者様の中には、多園のお子様との交流を望まない方もいらっしゃるため、慎重に行っている。地域の公園などで自然に交流している。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加している	20件	5件	地域ケアプラザとの関りの中で、車いすお借りすることがある。車いすを譲渡されるお付き合いを行っている。	現在は地域の子供の機関との交流については、積極的にしていないが、機会があれば参加を検討してもよい。車いすをお借りする地域ケアプラザ等のお付き合いは大切にしていく。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	25件		面談以外にも、連絡帳を通してお問い合わせいただいたことに関して、なるべく丁寧に対応しようと考えている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っている	24件	1件	面談時にお困りごとに適した参考図書を紹介を行っている。また、こぼれものの巻頭では、毎回、家庭で実践できる具体的な活動や情報を公開している。	家族支援プログラムや、保護者様同士の交流会など開催の要望があるため、実施に向けて検討していきたい。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	25件		契約時に行っている。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	25件		面談で説明し同意を得ている。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	25件		6か月に1回をめぐりに行っている。コロナの影響でずれ込むことがあるが必ず実施している。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	25件		保護者会は年に一回実施している。	もっと気軽に頻繁に交流できる場所や方法を探している。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	25件			
非常時等の対応	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	25件		毎月こぼれ便りを発行している。また、保護者会の際は活動内容を動画にまとめて公開している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	23件	2件	個人情報を大切に扱う意識はあるが、どの書類が個人情報に当たるのかよくわからないことがある。	個人情報の取り扱いについても、職員間で共有する機会を設けたい。新人研修で必ず取り上げるようにする。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	25件		個別支援計画をひらがなで記載したり、英語やその他の外国語で対応している場合がある。各家庭に応じて、丁寧に対応している。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	25件		保護者様の中には、地域や他機関との交流を望まない方も多いため、慎重にしている。お隣の高齢者施設や近所の方々と交流がある。放デイTTT(スポーツクラブ)は地元の方や保護者様をコーチとして参加している。	
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	25件		集団プログラムの中で度々行っている。	地域の方との非難訓練が義務付けられるため、今後は地域の方を協力できるように考えていきたい。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	25件		集団プログラムの中に組み入れて実施している。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	25件		ご面談時に確認し、職員間でも共有している。個人ファイルに必ず記載し、だれもが共有できるように工夫している。	
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	25件		医師の指示書を併し、エポベンなどの携帯が必要なお子様はいるが、個人ファイルへの記載、朝礼終礼時の共有を行っている。		
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	25件		毎月の月例会議で必ず共有している。		
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	20件	5件	研修会に参加するなど行っているが、全職員の参加には至っていない。	全職員が参加した上で、教室内で勉強会や事例検討会が行えるように具体的な計画を立てていく。	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	23件	2件	契約時に身体拘束についての説明を行っている。	組織的な話し合いや、職員間の共有には課題が残るため、虐待研修などを徹底して共有していきたい。	